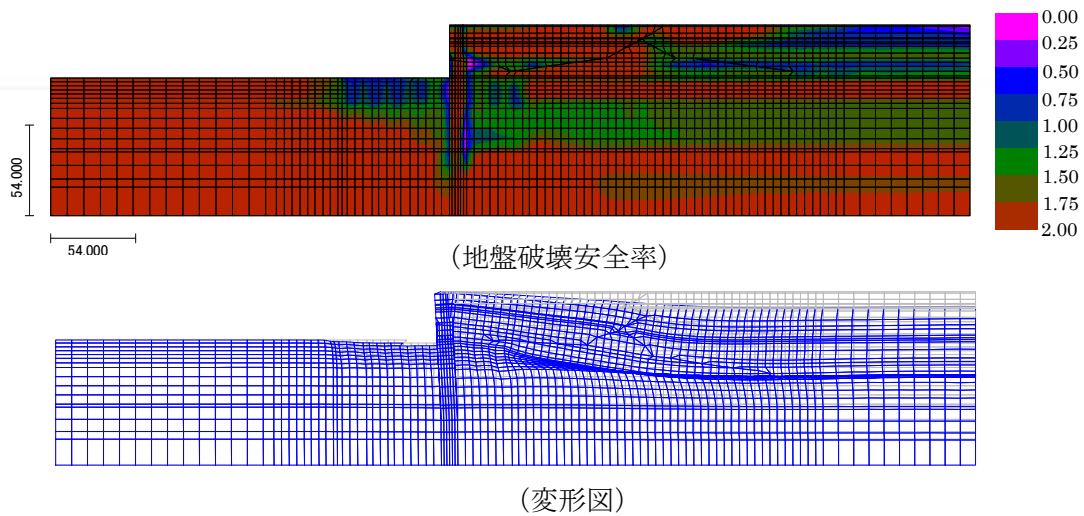


一 軟弱地盤圧密沈下と近接施工 一

事例1: 地盤圧密問題

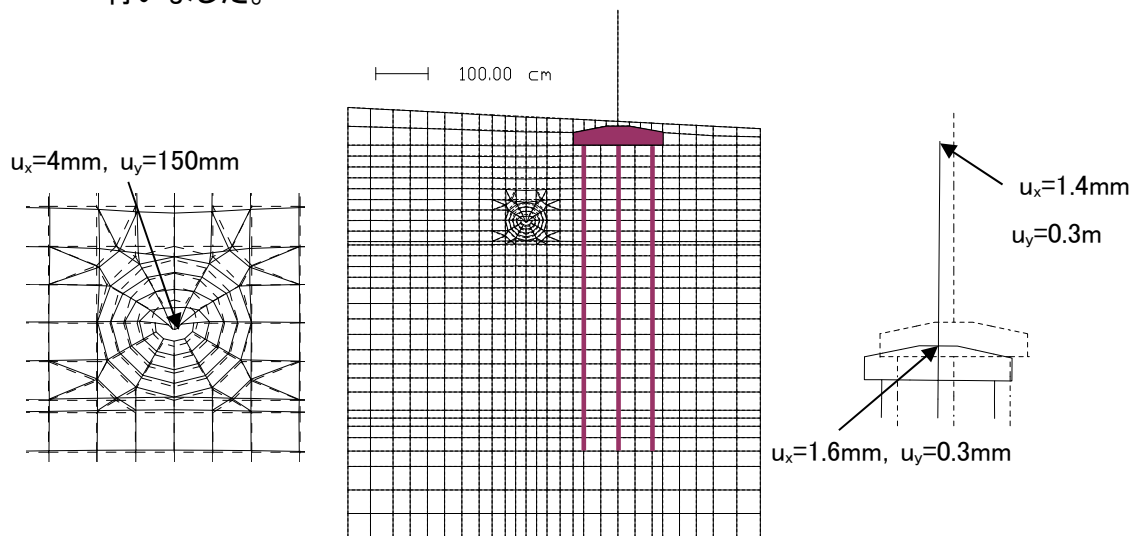
概要: 本解析は護岸近傍の地盤の埋め立てによって生じる地盤変形を予測し、護岸などの周辺構造物に与える影響を検討するものです。

手法: 粘性土の圧密問題を考慮できる DACSAR 改良版を採用します。



事例2: 地盤掘削問題

概要: 本解析は橋梁基礎の近傍の推進管の工事によって生じる橋梁基礎の変形量を定量的に把握することを目的とし、2次元弾塑性 FEM を用いて検討を行いました。

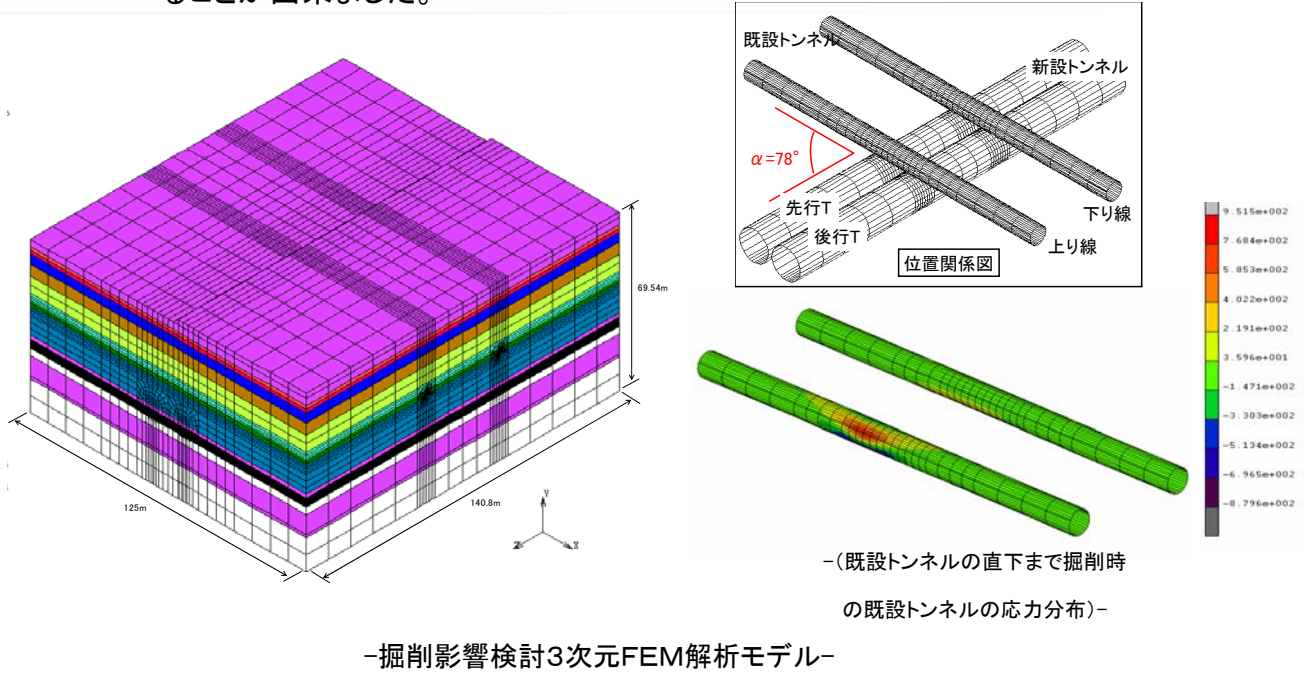


(推進に伴う地盤と構造物の変位分布)

一 軟弱地盤圧密沈下と近接施工 一

事例3:トンネル掘削影響検討

概要: 既設トンネルの直下に新設トンネルが構築される。3次元FEM解析を通して、既設トンネルへ影響をより詳細的に把握し、合理的な補強措置を講じることが出来ました。



事例4:高盛土の施工問題

概要: トンネルの応力状態と対策工の妥当性を把握するため、高盛土施工ステップを再現した3次元FEM解析を実施しました。

